

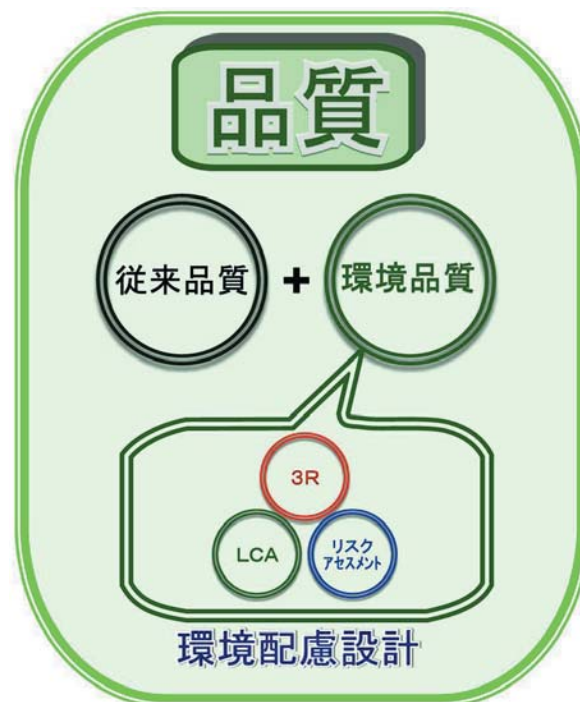
1.環境配慮設計とは

富士フィルムは創業以来、環境配慮・安全配慮・ユーザーにおける環境安全への配慮を続けてきました。

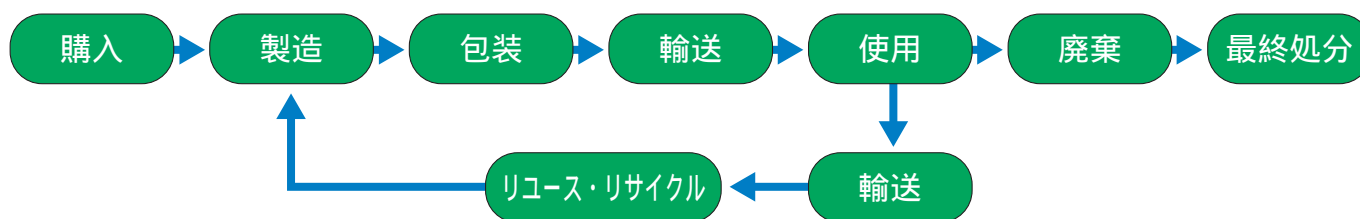
また、「写ルンです」に代表されるように、資源のリデュース・リユース・リサイクルも積極的に進めてきました。

2001年度は、これらの経験を踏まえ、さらなる環境配慮を行っていくため、「環境配慮設計基本規則」及び「LCA手法のマニュアル」を制定し以下を徹底していきます。

- 1)環境品質を品質の重要な要素として位置付け、より品質の高い製品の提供を目指す。
- 2)材料の購入、製造、輸送、製品使用及び製品廃棄を含む製品ライフサイクルのすべての段階を視野に入れ、3R(リデュース・リユース・リサイクル)、リスクアセスメント、LCA(ライフサイクルアセスメント)を基本とする「環境配慮設計」を早期段階から組み込み、商品化の各段階でその達成度の検証を行う。
- 3)全社統一のLCA手法を定め、それを用いて商品化の各段階及び生産手段の変更時での評価を行う。



2.環境配慮設計の対象は全ライフサイクル



3.検討中の富士フィルムのLCAプログラム

